

STOPitアプリの導入について

平成29年7月13日(木)
柏市教育委員会

1

柏市

人口：414,952人



千葉県

柏市児童生徒の実態について

3

柏市小中学校の児童生徒数

平成28年度

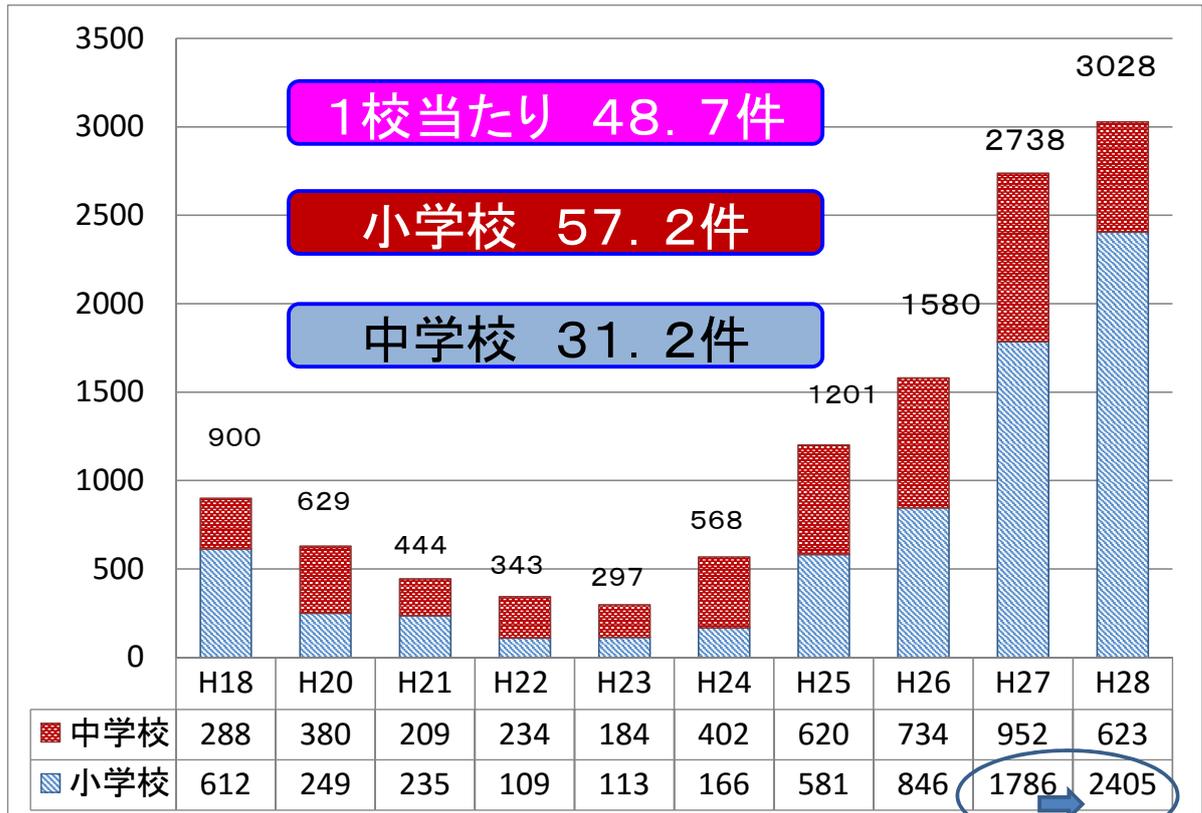
柏市内小学校 42校：21,714人

柏市内中学校 20校：10,045人

(生徒数:平成28年5月1日現在)

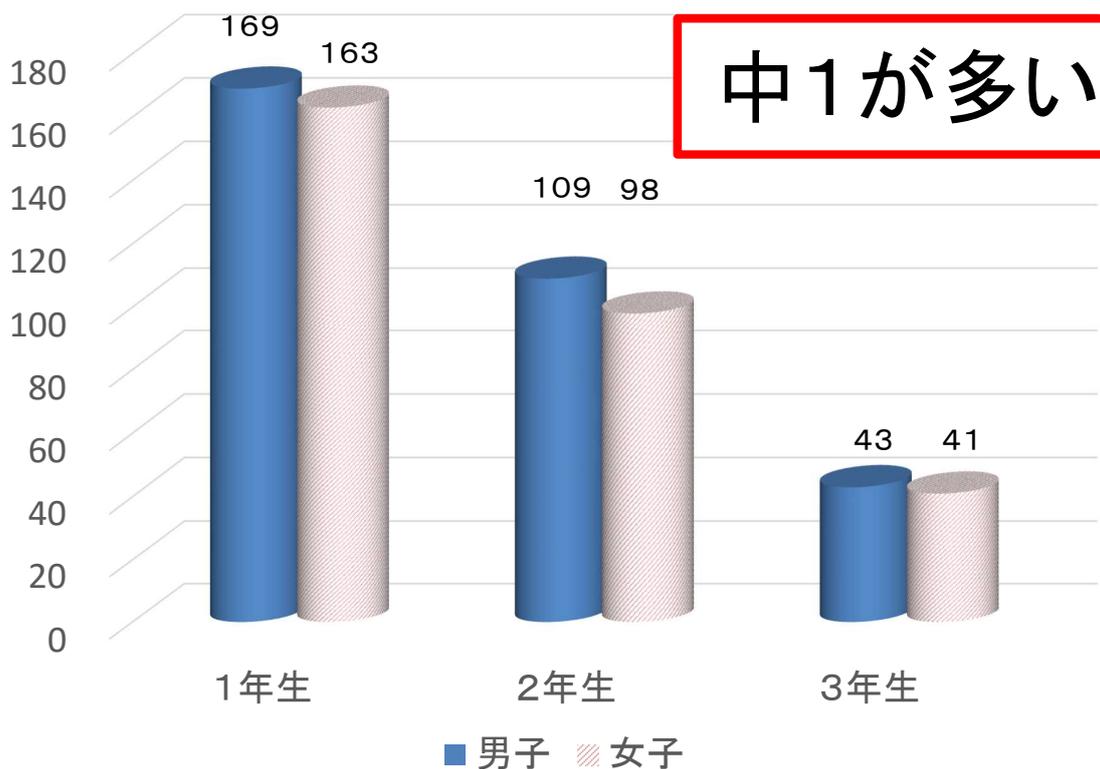
4

いじめ認知件数の推移



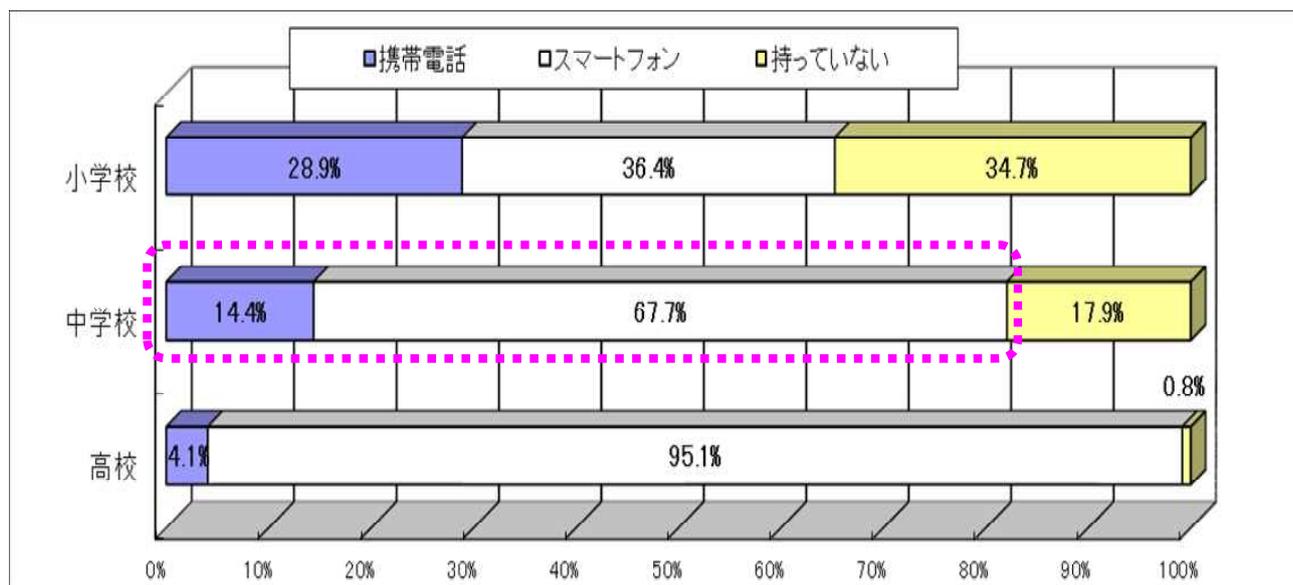
5

いじめ認知件数の学年別・男女別内訳 (中学校)



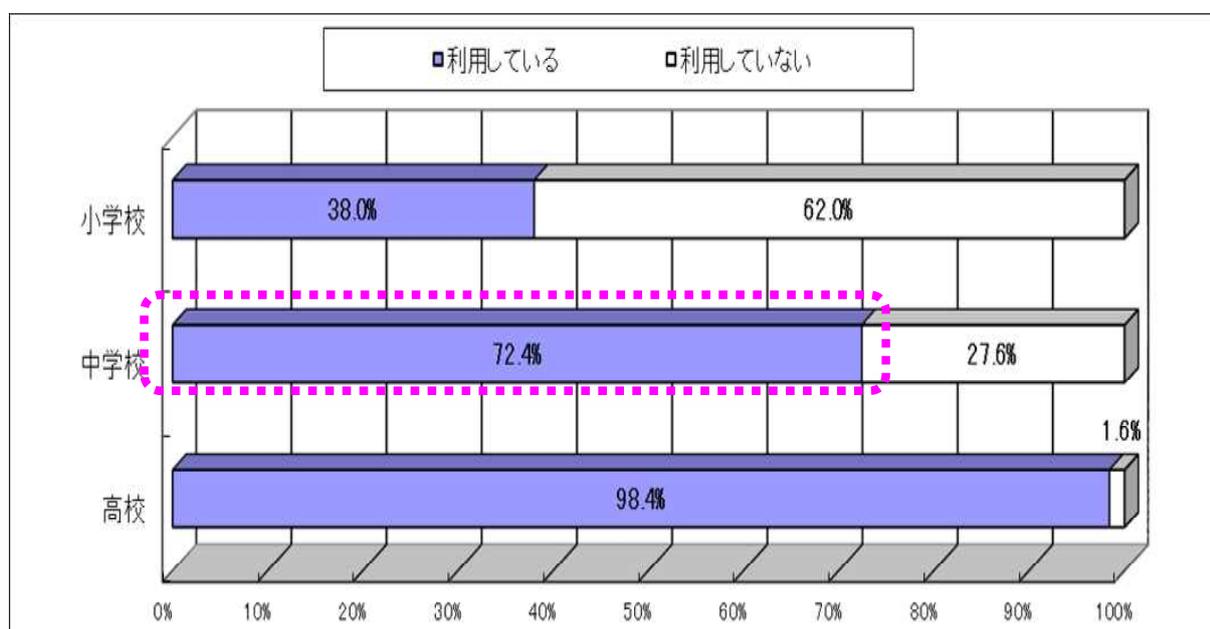
6

携帯電話・スマートフォンの所持率



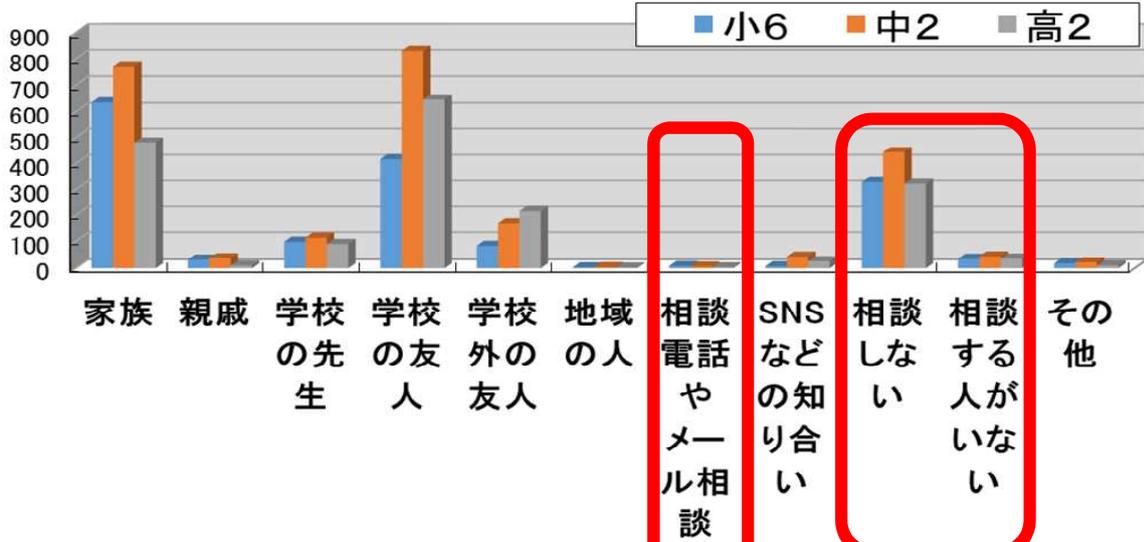
平成28年度生活実態調査より

LINEを利用しているか



平成28年度生活実態調査より

悩みごとを誰に相談するか

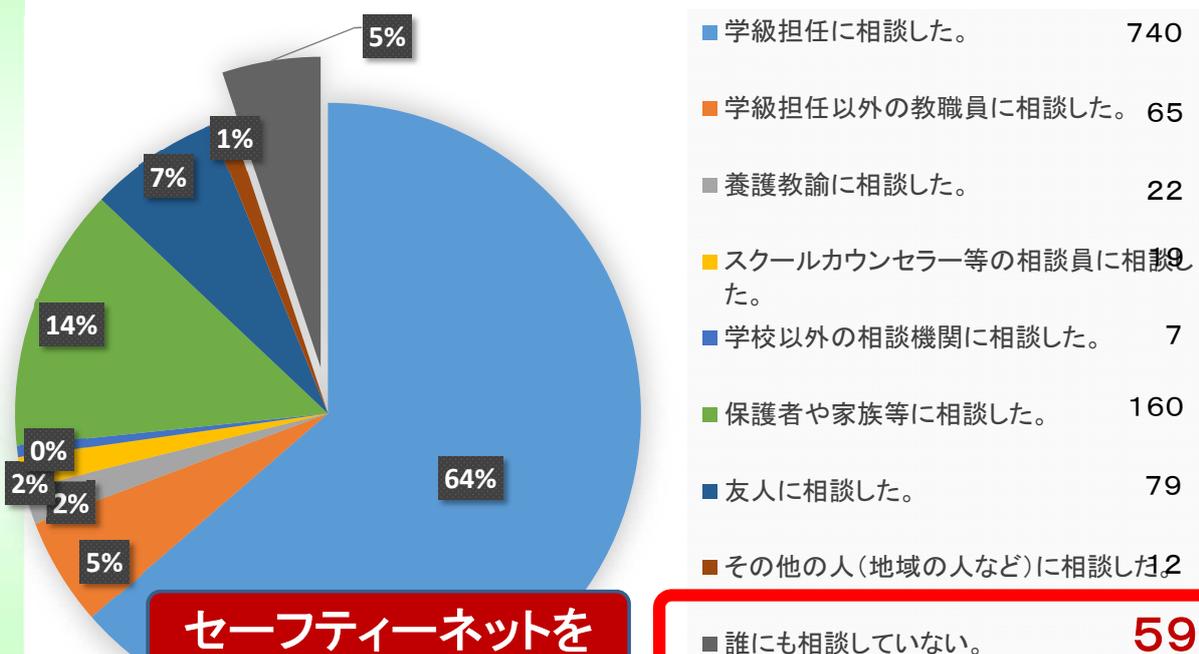


電話やメール相談の利用は少ない
相談しない・相談する人がいない子供も

(H28.柏市学校警察連絡協議会生活実態調査より)

* 抽出 小学6年生:約1200名 中学2年生:約1700名 高校2年生:約1200名

いじめられた生徒の相談状況(中学校)



セーフティネットを

(平成27年度問題行動調査より)

柏市教育委員会いじめ相談窓口

- やまびこ電話相談

- 電話相談員が対応
- 13：00～19：00
- フリーダイヤル

- いじめeメール相談

- いじめ防止条例施行により26年度より開始
- いじめeメール相談員が対応

11

相談窓口の周知の方法

- 市内小中学校の全クラスに啓発ポスターを配布
- 市内小中学校の全生徒に啓発カードを配布
- 小学校6年生・中学2年生の全クラスで実施する情報モラル授業の中での啓発

友達トモの事コトで悩悩んでいませんか？

一人で悩悩んでいないで
相談相談してね！

**やまびこ
電話相談 柏**

○電話相談は…
TEL: 0120-66-3741 (通話無料)
月・火・水・木・金 午後1時～7時
(土・日曜・祝日・年末年始は休み)

○いじめeメール相談及び通報は…
24時間受付
・QRコード!!

携帯電話 スマートフォン

柏市少年補導センター
・パソコン!
<https://www.shinsei.elg-front.jp/chiba/uketsuke/dfrom.do?id=1395206825752>

電話相談・メール相談

でんわそうだん

やまびこ電話相談

TEL: 0120-66-3741

月・火・水・木・金曜 午後1時～7時
(土・日曜・祝日・年末年始は休み) * 無料です。

しょうねんそうだん

上の時間外は、
こちらに相談してね!!

少年相談

TEL: 04-7164-7571

月・火・水・木・金曜 午前8時30分～5時15分
(土・日曜・祝日・年末年始は休み)

柏市少年補導センター

そうだんおよ つうほう

いじめeメール相談及び通報

24時間年中無休受付

ネットのトラブルも相談できるよ!!

*下のQRコードまたは少年補導(しょうねんほうどう)センターのホームページをつかってください。
*相談の返事には2～4日かかることがあります。

携帯電話 スマートフォン

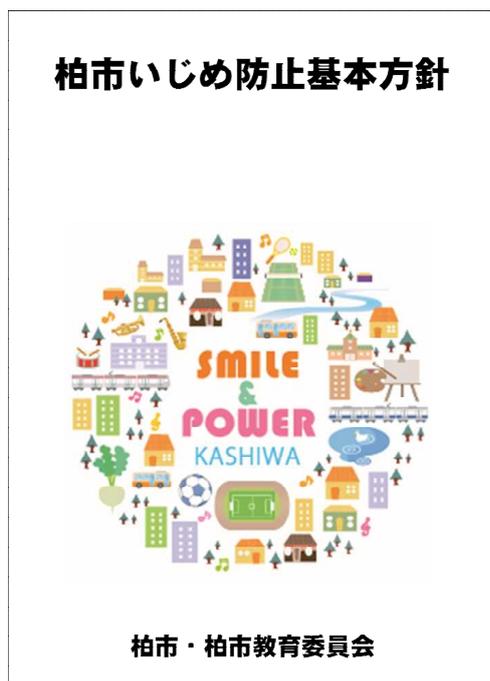
おいでよ!カミワ=

Ｅメール及びやまびこ電話の相談件数

	平成 26年度	平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度
やまびこ 電話相談	32	47	24	5
Ｅメール 相 談	4	0	3	0

15

いじめ防止に向けた 取組について



柏市いじめ防止基本 方針の改定

16

＜柏市いじめ防止基本方改訂の基本理念＞

子供がいじめを苦に自らその尊い命を絶つような事態は何としても防がなくてはならないという強い決意で取り組む。

17

○いじめの早期発見と抑制力を生み出すための教育

・いじめの認知件数が最も多い中学1年生を対象に「いじめにどう向き合うか」について考える授業を映像教材を活用して実施する。



平成29年3月(柏市立柏第三中学校)

18

○いじめの早期発見・早期対応・抑止力を目的としたSTOPitアプリの導入

STOPitアプリとは、生徒の持っているスマートフォンからワンタッチで補導センターや専門機関に直接いじめ等の報告・相談できるアプリ

19

STOPitアプリ相談状況

- 開始 6月8日から
- 相談件数 22件
(中1 20件 中2 2件)
- やり取り回数 97回

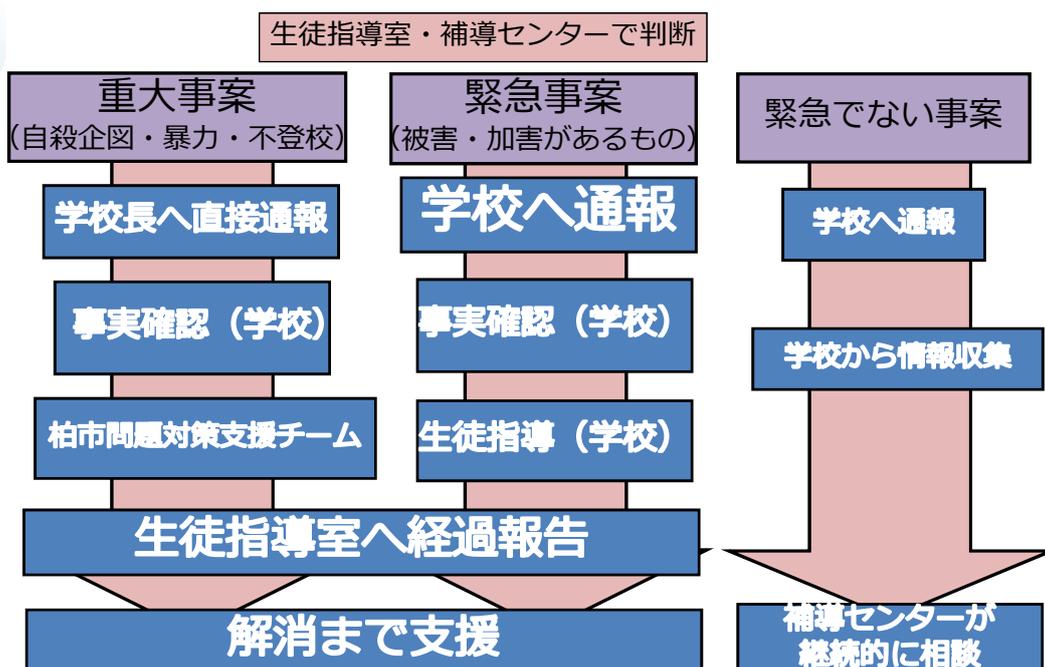
重大な事案	1件
緊急な事案	12件
緊急でない事案	9件

20

主な相談内容

- SNS上の悪口 2件
- 教師の暴言 1件
- 悪口 6件
- 暴力 3件
- 仲間はずれ 1件
- 友達の不登校 1件
- いたずら 3件
- 挨拶 3件
- 問い合わせ 1件
- 噂 1件

STOP i t 通報相談フローチャート



教育委員会・学校の対応

- 重大事態と判定し、学校長に連絡。(教育委員会)
- 緊急にアンケート調査を実施。(学校)
- 被害児童が部活動顧問に相談。(学校)
- 教育委員会へ経過報告(学校)
- アンケート調査を基に加害生徒に事情を聞く。(学校)
- 複数の生徒に無視や暴力をしていることがわかり、本人、保護者に指導。(学校)
- 教育委員会へ報告(学校)

23

期待される効果

- いじめの早期発見・早期解決
- 子どものコミュニケーションツールの変化に対応しているため今後、相談件数の増加が期待できる。
- 学校と教育委員会が協力して、いじめの解決に向けて取り組むことができる。
- 子どもからの様々な相談(LGBT、自殺念慮、性ネットトラブル、教師の体罰等)に対応できる。

24

課題及び懸案事項

- 小学生の導入はどうするか
- ダウンロード数
- 学校と保護者への周知
- 相談員の確保(量と質)
- 休日の重大事案への対応
- いたずらやなりすましの対応

25



「助けたい人」を助けられる社会を目指して



ストップイットジャパン株式会社
NPO法人企業教育研究会
千葉大学教育学部非常勤講師
谷山 大三郎

自己紹介

谷山 大三郎

1982年生まれ
富山県滑川市出身



2006 千葉大学教育学部卒
2008 千葉大学大学院教育学研究科修了
2008-2012 株式会社リクルート
2012-2015 株式会社リクルート住まいカンパニー
2015-現在 NPO法人企業教育研究会
千葉大学教育学部非常勤講師
千葉大学教育学部附属教員養成開発センター 特別研究員
株式会社ストップイットジャパン代表取締役

「助けたい人」を助けられる

社会をつくりたい

現状のいじめ対策の課題

▶ SNS（LINE等）のクローズドな環境でのいじめは早期発見できない

ネットパトロールにより、インターネット上のいじめを早期発見かつ抑止効果により減少することができた。同様のことがSNSのいじめでもできないか。

▶ 緊急ダイヤルを生徒が常に携帯できていない

SOSダイヤル等緊急ダイヤルは現状ポスターやカード、生徒手帳へ記載されているが携帯していない場合が多い。もっと身近なものにできないか。

▶ 教員のいじめ等問題行動の負荷が大きい

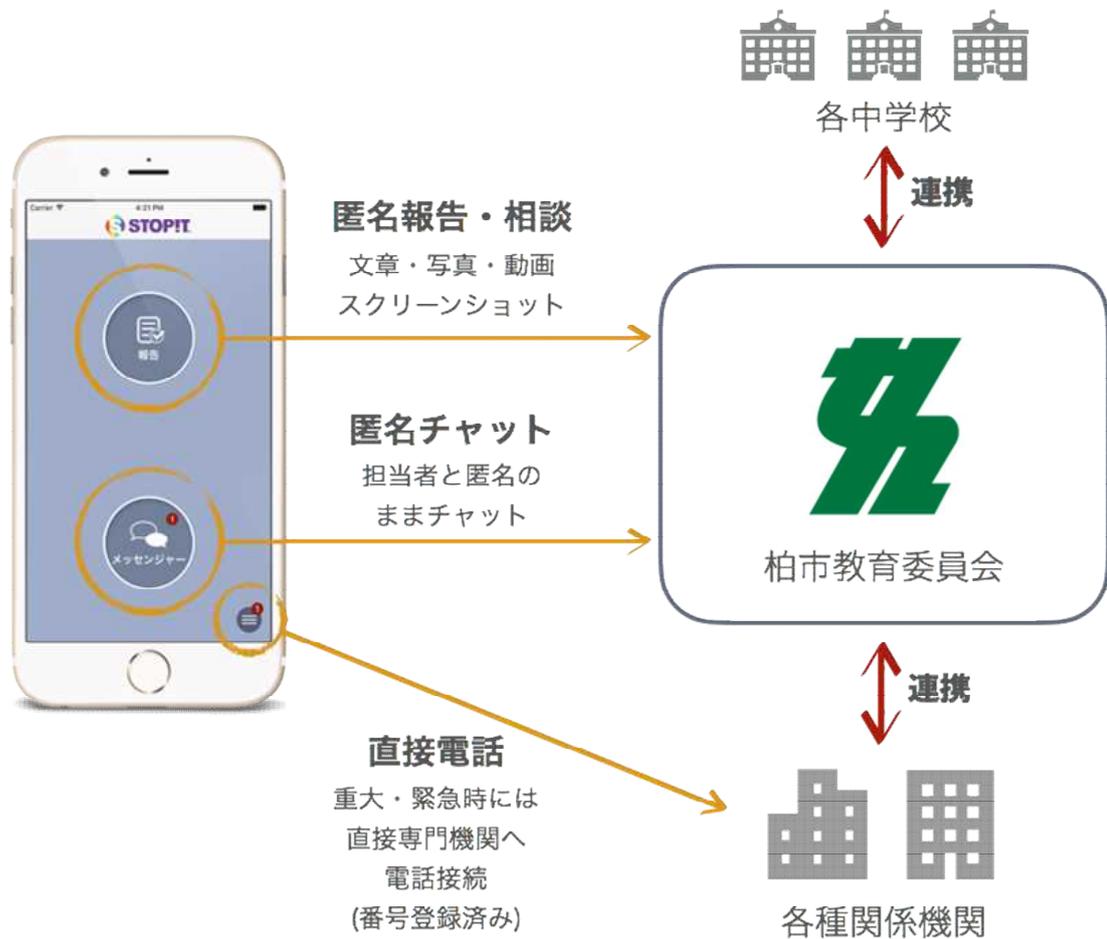
年々教員の多忙感が高まっている。いじめ等問題行動がそもそも起こりにくい学校文化をつくり、生徒を守るとともに教員の多忙感解消を実現できないか。



匿名で報告・相談

チャットも可能

緊急時はSOSダイヤルに連絡



SNS上の会話での いじめ

勝手に友達の写真がアップされている

友達が困っているのを見かけたら

 **STOP!T**™ で **報告・相談**

25校約12,000人が利用対象

1. 柏市教育委員会様
2. 岡山県立備前緑陽高等学校様
3. 東京学芸大学附属高等学校様
4. 羽衣学園中学校様
5. 工学院大学附属中学校様
6. 帝塚山小学校様

課題

生徒への導入率向上

	7/5時点
A校	13
B校	7
C校	11
D校	15
E校	8
F校	15
G校	6
H校	12
I校	6
J校	6
K校	2
L校	6
M校	13
N校	9
O校	9
P校	17
Q校	6
R校	4
S校	6
T校	1

利用人数: 172/3237(5.31%)

*柏市中学1年生利用者数より

利用したい時に利用できるように

導入率を高める

認知を高める

本日お伝えしたいこと

- ① 報告・相談窓口をツールではなく教育に活用する
- ② 専門家の知見を形にし教員の負担を減らす
- ③ 報告・相談の受け手の体制マニュアルを整える

-
- ① 報告・相談窓口をツールではなく教育に活用する
-

傍観者を仲裁者へ